

多言語多文化研究に向けた複合型派遣プログラム
派遣先機関等利用マニュアル

2011年 4月 25日

派遣者氏名（専門分野）	■■■■■（演劇学）
-------------	------------

派遣期間	2011年 1月 28日 ～ 2011年 3月 28日
------	-----------------------------

派遣研究機関

	国	都市	訪問機関	受入研究者
訪問研究機関	イギリス	ロンドン	ロンドン大学ロイヤルホロウェイ校	エリザベス・シャッフアー教授
	イギリス	ロンドン	ヴィクトリア・アルバート博物館演劇資料室	ケイト・ドーニー博士
	イギリス	ストラットフォード・アポン・エイヴオン	シェイクスピア・センター・ライブラリー及びアーカイブ	マデリン・コックス教授
	イギリス	ストラットフォード・アポン・エイヴオン	シェイクスピア研究所附属図書館	ケイト・マクルスキー教授

利用マニュアル（利用申請に必要な書類、手続き、リサーチ方法を記入）

以下の全ての機関、文学研究科長の verification があると、速やかに対応してくれました。

ヴィクトリア・アルバート博物館演劇資料室

tmenquiries@vam.ac.uk にメールをして、研究内容を伝え、時間通りに資料室に行くと図書カードを作ってもらえる。

資料を印刷する場合：写真撮影及び PC の持込が許されていたので、全て写真に撮って、印刷は利用しなかった。

ロンドン大学ロイヤルホロウェイ校

指導教員から紹介していただいたロイヤルホロウェイ校の先生に、研究内容を伝えると、シェイクスピア上演研究の研究者を紹介していただいた。

シェイクスピア・センター・ライブラリー

SCLA@shakespeare.org.uk にメールをして、訪問日時と研究内容を伝え、ライブラリーに行くと図書カードを作ってもらえる。

映像を見たい場合：ブースの予約が必要。あらかじめ予約をしておくこと。

印刷する場合：2～3日かかるが、比較的良心的な値段で印刷してくれる。

シェイクスピアインスティテュート附属図書館

k.mcluskie@bham.ac.uk に研究目的や研究内容を書いたメールをすると、承諾書が送られてくる。それを持参して、図書館に行くと中に入れてもらえる。他の図書館と違うのは、返却は司書が全てしてくれること。